令和7年度体力つくり推進計画 <全体計画>

学校の状況

- 令和7年度 寺西小学校人数747名(令和7年4月1日現在)
- 新グラウンドがあるが、使いにくさがある。(使用前の散水、道路横断、ボール運動の禁止など)

児童生徒の運動・生活習慣の実態

- 「運動が好き」と肯定的に答えた児童の 割合が86.5%である。
- ・ 「休憩時間は外で遊んでいる」と肯定的 に回答した児童の割合が 68.7%である。
- 「ゲームやテレビの時間を決めて守っている」と肯定的に答えた児童の割合が77.0%である。

新体力テスト, アンケート調査等 調査結果との比較から

- 新体力テストにおいて、AB 率は男子が 47.9%、女子が19.6%であった。
 また、DE 率は男子が19.7%、女子が 33.9%であった。
- 男女ともに長座体前屈の値が全国平均を 下回っている。
- 男子は、昨年度に引き続きソフトボール 投げに課題が残った。
- ・ 女子は、全国平均と比較して全体的に低い数値となった。

実態把握

児童生徒の実態や新体力テスト等から 明らかになった課題

- ・「運動が好き」と肯定的に答えた児童が86.5% 前後いるのに対して、「休憩時間は外で遊ん でいる」児童は68.7%と差がある。
- ・ 高学年は委員会活動で休憩時間も、外遊びする時間が確保されていない。
- グラウンドが狭く、遊ぶスペースが確保できず、カー杯走ったり投げたりする遊びが十分にできない。

東広島市立寺西小学校

達成目標

○新体力テストにおいて,AB率を50%以上,DE率を20%未満にする。

○運動に関するアンケートを取り、「運動が好きだ。」の項目で肯定的な回答をする児童を90%以上にする。

取組事項

- ① 体育の授業で行う取組
 - ○グループ活動やペア活動を効果的に行うことで、お互いに高め合える体育科の授業を行っていく。○授業で習得させたい動きにつながる準備運動や柔軟性を高める運動を行い、学習内容に取り組む素地を養う。
- ② 体育の授業以外で行う取組
 - ○スポーツ委員会を中心に、外遊びの大切さを伝えるとともに、全校で盛り上がる体育的イベントを開催する。 ○休憩時間にできる外遊びを紹介する。
- ③ 家庭学習で行う取組
 - ○「毎日カード」などに体力つくりの項目を入れて、柔軟、なわとびなど、家庭でできる簡単な運動を宿題にして、家庭と連携して体力の向上を図る。
- ④ 運動のあしあとを残す取組
 - ○学年ごとに新体力テスト・縄跳び・水泳の記録を記入することで、目標を明確に持たせて体力の向上を図る。
- ⑤ 環境整備
 - ○遊具の点検(月一回)を行い、児童が安全に遊べるようにする。
 - ○遊具の使い方を教員間で周知するとともに、児童に安全な遊び方を伝え、安全に遊べるようにする。



期待される効果

- ・「運動が好き」な児童の数が増える。(児童アンケート87%以上)
- ・「休憩時間は外で遊んでいる」と回答する児童の数が増える。(児童アンケート70%以上)
- ・新体力テストにおいて、「長座体前屈」の県平均かつ全国平均を超える児童を増やす。

体 制



- ・ 保健主事、体育主任を中心に各学年部と連携を図り、月1回程度体力向上に向けての指導や情報の交流などを図る
- ・ 体力向上に向けての教職員の指導力向上を図るため、長期休業期間等を利用して職員研修を行う。

令和7年度体力つくり推進計画 <年間指導計画> 東広島市立寺西小学校

達成目標

- ○新体力テストにおいて、AB率を50%以上、ED率を20%未満にする。
- ○新体力テストにおいて、県平均かつ全国平均未満割合を50%以下にする。
- ○運動に関するアンケートを取り、「運動が好きだ。」の項目で肯定的な回答をする児童を90%以上にする。

